

畳の表替え作業

表替えとは今お使いの畳を解いて新しい畳表（ござ）と畳縁を縫い付ける事です。表替えの目安は、畳表が破れたりささくれて藨草が服などに付いてきた頃が目安です。

また、畳表が黒く変色してきたり畳と畳や壁との間に隙間が目立つ時も目安です。



表替えする前の畳です。



框（かまち）を縫い付ける機械の上に畳を置いて框（かまち）を縫う作業から始めます。



框（かまち）を縫い付けた糸を解くために畳の裏面を上 に します



これから框（かまち）
を縫い付けた糸を解き
ます



まず最初に框の両端の
縁を留めているタッカ
ーの針を外します。



タッカーの針を外しま
した。



框を縫い付けている糸を切ります。
この時、畳床を縫っている糸も一緒に切らないように十分注意します



框を縫い付けている糸を解きました。



反対側の框を縫い付けている糸も解き終わりました



再び畳の表面を上にして
畳縁を外します。



畳縁と畳表の間に包丁
を入れて縫い付けた糸
を解きます。



畳表から畳縁が外れま
した。



畳床の側面と畳縁を縫い付けた糸を解きます。



畳縁を外しました。

畳表の黄色くなっているのは藁草が日に当たって退色しています。

青っぽい部分は畳縁の付いていた所であまり退色はしていません。



畳縁が両方外れました。



畳表の幅（短い方）の
両端と真ん中の長さを
測って書き記します。
その際、畳と壁の間に
隙間がある場合は隙間
の長さを加えて書き記
します。



畳表の寸法を書き記し
ました。



畳表を外します。

この時に畳の框と壁や
畳の間に隙間がある場
合は隙間を埋める補修
を、また畳床の表面に
凸凹が目立つ場合も補
修をします。



新しい畳表です。



畳の上前の畳縁が付く位置に目押し定規を置き余分な畳表を切り落とします。

畳表の両端と真ん中の3ヶ所切り落とします。



畳表を切り落としました。



畳表の上前と畳床の上前の位置を合わせてこれから畳表を框に縫い付けます。



まず初めに片方の框の両端を針で留めます。

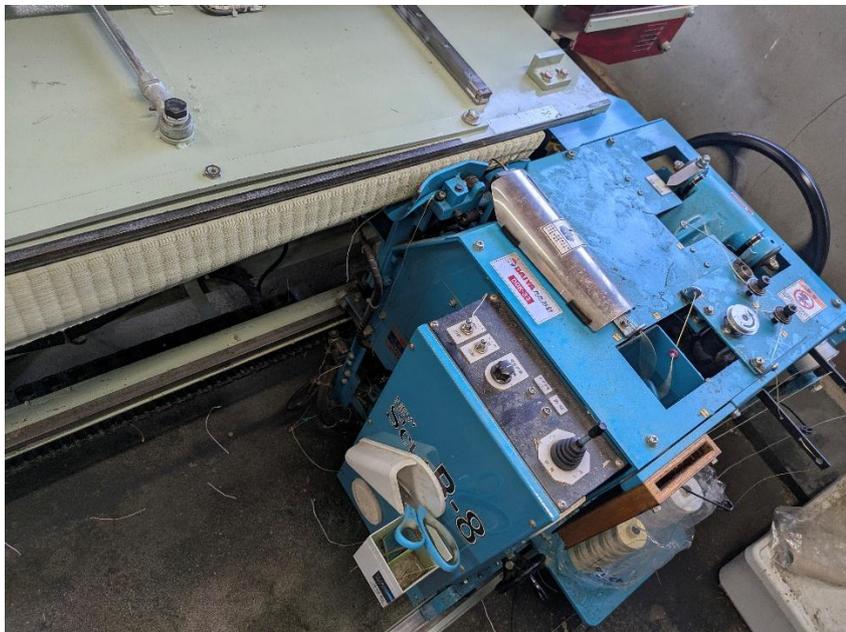
もう片方の框も引っ張りながら両端を針で留めます。



四カ所を針で留めました。
イ筋（藁草の筋）の確認をします。



イ筋がずれないように
針を多く留めてから畳
表を押さえます。



框をミシンで縫い付け
ます。



縫い終わりました。



今度は畳表を張って反対側の框を縫い付けます。



表張り機に畳表を挟み込みます。

この時にイ筋が揃っているか再確認します。



畳表を張りました。



畳表を張った状態で畳表を押さえます。



畳表の余った部分を切り落としイ草が外れないように経糸を留めます。



框をミシンで縫い付けます。



両方の框縫いが終わりました。

これから畳表を裁断します。



まずは畳表の上前を畳床に合わせて針で留めます。



定規に合わせて余分な畳表を裁断します。



上前の裁断が終わりました。



次は下前（壁側）の裁断です。



剥がした畳表に書き記した寸法通りに切り目を入れます。



両端と真ん中の3カ所に切り目を入れました



切り目を入れた所に定規を合わせて畳表を裁断します。



切り目の間の畳表を裁断しました。



両端の余った畳表を裁断しまして剥がした畳の寸法通り裁断できているか確認します。



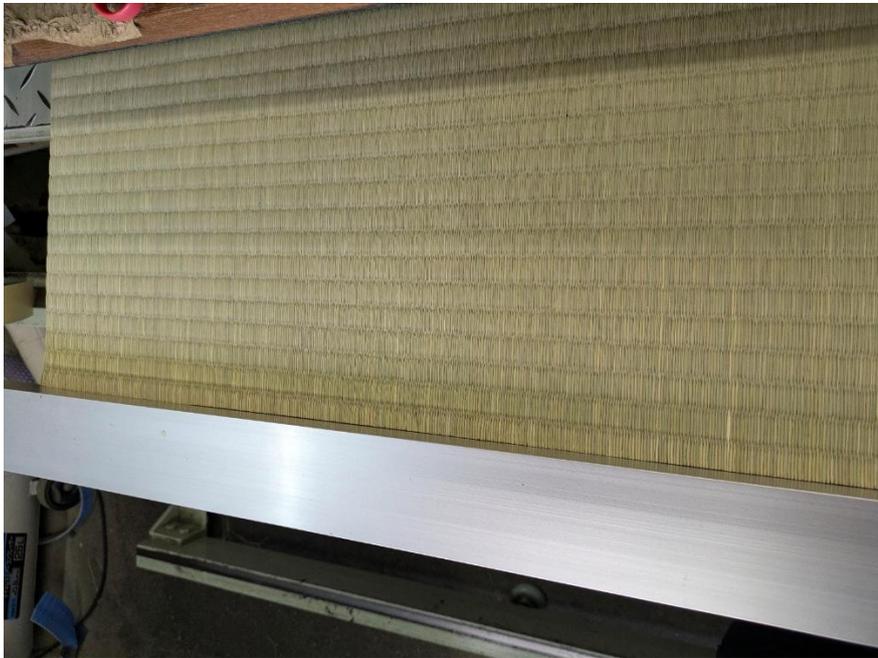
畳表に付いている染土を掃除機で吸い取ります。



これで框縫い作業が終了です。



次に両用機という機械を使って畳縁を縫い付ける作業を行います。



両用機に畳を載せて上前を定規に合わせてます。



定規を外して畳の両端のイ筋を揃えて針で留めます。



反対側も同じようにイ筋を揃えて針で留めます



畳縁を縫い付ける位置に畳縁と縁下紙を裏向けにセットします。

縁下紙を使うことにより畳の側面の角が補強されます。



ミシンで平刺し縫いをします。



平刺し縫いが終わりました。



縁下紙を折り目に沿って折り返します。



畳縁を折り返して畳の側面に沿って形をつけます。

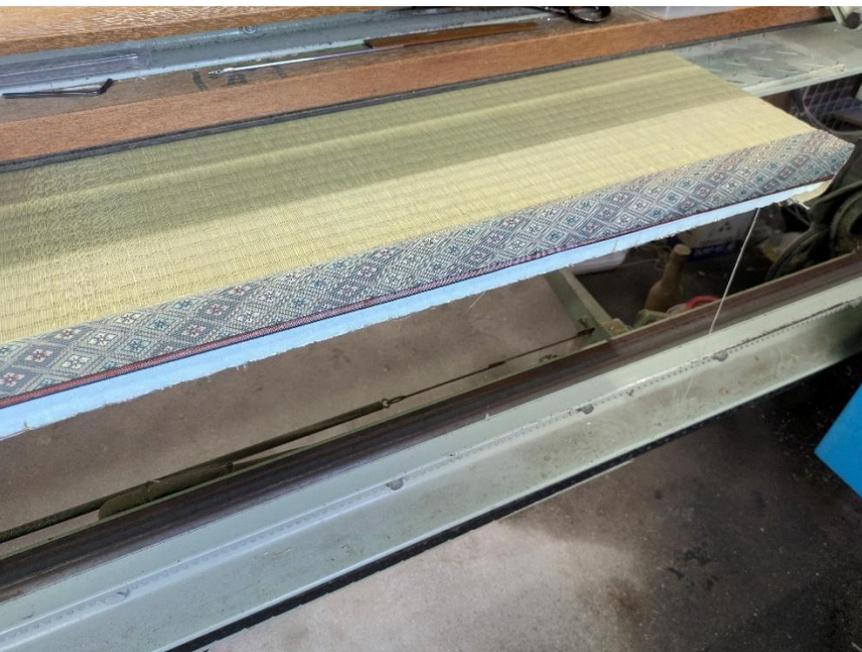


畳の両隅（畳縁の両端）を角が出るように折り曲げて針で留めます。
畳を作る上でこの作業は重要で出来が悪いと畳の見栄えも変わります。



畳の隅が解けないよう
タッカーで針を打ち付けます。

糸で縫い留めることもあります。



これから側面の畳縁の
浮いた所をミシンで縫
い付けます。
これを返し縫いと言
います。



ミシンで返し縫いをしています。



同じように反対側の畳縁も縫い付けました。これで畳の縁付け作業が終わりました。



最後に畳の表替えをした日付けを書いておきます。



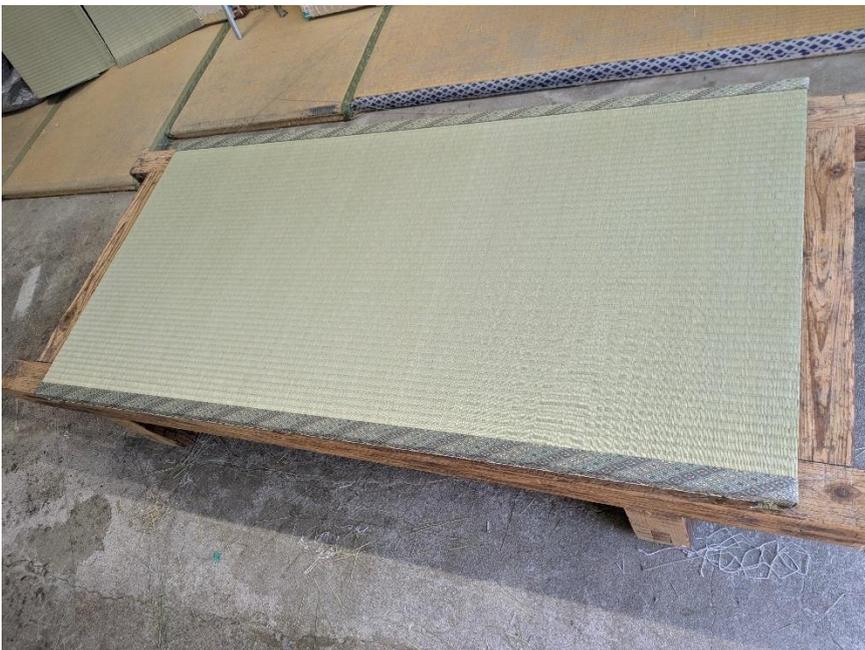
上前の畳縁です。

畳の目の間隔に合わせて畳縁を縫い付けています。



下前の畳縁です。

部屋の寸法に合わせて畳を作るので畳縁を縫い付ける位置もバラバラです。



畳の表替えが完成しました。

